EVE IN A SUMMER DRESS

夏服のイヴ

監督●西村潔　主演●松田聖子　配給●東宝株式会社

EVE IN A SUMMER DRESS

松田聖子
「夏服のイヴ」のシナリオを読んですぐに思ったのは、"愛"ってとっても微妙で傷つきやすくて壊れやすくて……だから本当に大切にしなくちゃいけないってこと。でもそういうところも"愛"の素晴らしさのひとつですよね。

宗方さんと秀和君の間で揺らめく牧子を演じて、わたしなりにそんな"愛"を大切にするための方法を見つけました。それは"素直に愛を見つめる"ということ——。

撮影の思い出もつきません。ニュージーランド・ロケでは撮影はきびしかったけれど、やさしいスタッフの人達と、広い草原と、爽やかな風と、かわいい羊たちに囲まれて……いま思うとやっぱり楽しかったな。

長い撮影期間の間指導してくださった西村監督をはじめスタッフの方々にはとても感謝しています。そして応援してくれたファンの人達にも。

映画の大きな魅力の一つに、スターの魅力がある。一時間半、スクリーンと向かい合って、自分の憧れのスターと共に、泣き、笑い、感動できるのが、ファンにとってたまらない魅力となる。私も、青春時代から今を通して、多くのスター達をスクリーンの上に追い続けて来た。時は移っても、これらのスター達の面影は、決して色あせない。

アイドル界のスーパー・スターと一緒に映画を造れるのは、だから、演出家にとってはまたとないチャンスを与えられたことになる。もう既に、その映画が一つの大きな魅力を保障されているからだ。だが、それだけに、また難かしい面も出て来る。特に今度の「夏服のイヴ」のように、松田聖子というスーパー・スターが、普通の女の子を割合リアルに演ずるというような場合には、アイドルとしての魅力を、どうリアルな演技の中に生かしていくか、そのバランスが難かしい。例えば、衣裳一つとっても、TVなどでファンが見なれている松田聖子のイメージを、映画の中で彼女が演ずる、幼稚園の保母さん志望で、スーパーマーケットでアルバイトをしている普通の女の子のイメージと、どうやって無理なくWらせていくか、とても難かしい仕事の一つだった。あまりリアルになっても、アイドルとしてのイメージを期待するファンを裏切ることになるし、またあまり豪華すぎても、リアルな演技をこわすことになる。その点では、聖子ちゃんの意見を尊重しながら、私としては、多少ぜいたくすぎるかな、という線で行ってみたのだが、割合うまく行っていると思う。ファンの皆さんにも、そんなところを注意して見て頂きたいと思う。そんなことも、映画を見る楽しみの一つになるのだと思う。

私が、監督として初めて聖子ちゃんと対面した時、一番始めに感じたのは、とても眼のきれいな事だった。私は、一緒に仕事をする俳優さんの第一印象を割合大事にしたいと思っているのだが、今度の場合は、聖子ちゃんの眼の美しさを、この映画の中で最大限に生かしてみたいと思った。カメラマンにも照明技師にも、その事を画面造りのポイントにするように指示した。また、笑顔がとてもチャーミングなので、この笑顔を映画の最後に有効に生かしてみたいと思い、映画の進行過程の中で、泣いたり、怒ったりの表情の変化を少し強調して積み重ねて、本当の心の底からの笑顔を、最後のシーンまで出しおしみをしておいた。その結果、最後の笑顔がとても心にしみ入るようになったと思う。本当に良い笑顔だと思う。この笑顔を見て、この映画を撮って良かったと納得できた。

人それぞれに、運、不運がついてまわるように、映画にも持って生まれた運、不運がある。この映画は、運に恵まれている。私達スタッフの力ではどうにもならないものに、天候があるのだが、この映画は、お天気に恵まれた。この映画は東京とニュージーランドが舞台だが、東京が冬、ニュージーランドが夏という設定である。今年の東京の冬は、異常に雪の多い冬だった。台本の上では、クリスマス・イヴが雪、という設定だった。それで始めからこのシーンは雪を狙っていて、勿論本物の雪でばっちり撮影出来たのだが、台本の上では別に雪の指定のないシーンで、たまたま雪が降り始めたので、雪のシーンに切り換えて撮影したところ、とても効果的なシーンになった。ニュージーランドでも、好天に恵まれて、なかなかセスナ機で降りることのできないマウント・クックの雪渓にも、一発で降りることができたし、ニュージーランドの空の青さと空気の澄明さが、画面に良く映しとられて、東京の寒さと良い対比になっている。たまたま、撮影の最後の日に雨に降られたが、これも何とか切り抜けて撮影でき、逆に画面に変化が出て効果が上がった。

共演の俳優さんにも恵まれた。ヴェテランの近藤正臣さんと、新人の羽賀健二君。それぞれに役柄にぴったりのキャラクターで、無理に芝居で造っていくのではなく、それぞれ自然に持っている良さが素直に演技になっていくという風だった。子役の三人も、初めての海外ロケに大喜びで、撮影も楽しい雰囲気でトラブルもなく終えることが出来た。

苦心さんたんしても、なかなか旨く行かない映画と、楽しんで、しかもらくに撮れる映画とがあるが、今度の「夏服のイヴ」は、それなりの苦労はあったが、本当に楽しんで撮影できた。それだけに、出来上がったものも、楽しんで頂けるものになったと思う。後は、出来るだけ多くの方に見て頂いてこの映画がヒットして、また次の聖子ちゃんの映画が、なるべく早く見られるようになってほしいと願うだけである。

『夏服のイヴ』演出ノート

西村　潔

物語

藤枝牧子（松田聖子）は、幼稚園の先生を夢見て上京したが、欠員待ちになりスーパーでアルバイトをしていた。フリーライターと称する西丸秀和（羽賀健二）と知り合った牧子は、彼の積極的なアタックを最初は警戒していたが、次第にひかれていき愛し合うようになった。
　ある日、牧子は住み込みの家庭教師を宗方征一郎（近藤正臣）の義母、加代に突然頼まれた。征一郎は貿易商で出張が多いため、母を亡くした三人の子供、明、すみれ、ゆず達の面倒をみて欲しいというのであった。秀和は自由に会えなくなるとその話に反対した。だが牧子はやり甲斐のある仕事だと承諾した。
　征一郎は最初彼女を信頼していなかったが、明るく献身的な仕事ぶりにすべてを任せることになった。子供達も牧子にすっかりなついていた。
　秀和との仲がうまくいっていた牧子だが、心配なことがあった。秀和が定職をもたないことや既成の結婚観に否定的であったこと。
　クリスマスの日、宗方の会社が不渡手形を出してしまった。始末の為、家を売り、宗方は貿易顧問としてニュージーランドに赴任するという。
　子供達は不憫だが、牧子は秀和のため同行を断った。その夜、牧子は愛を確かめるように秀和と激しく燃えあがった。
　ニュージーランドへ発った日、牧子は秀和のマンションへ移った。不安な気持は依然としてあったが、秀和との毎日は倖せだった。
　だが、ある日、秀和の子供をおろしたことがあるという女が突然来て、牧子を口汚なく罵る出来事があった。戻った秀和に執拗に問い質したが弁解ばかり。激しく責める牧子に意外なことを話す秀和。自分は勘当の身だが金持の息子だ。そして正式に結婚を申し込みたい、一度母親に会って欲しいと言った。疑わなかったわけではなかったが、秀和の強引さに会うことを約束させられる牧子。
　母親に会う当日、秀和が母親に牧

子のことを由緒ある造り酒屋の娘だと嘘の報告をしていたことがわかった。席上、嘘をつけなくなった牧子は秀和にほとほと嫌気がさして平手打ち一発、別れる決意を固めるのだった。

アパートに戻った牧子に一通の手紙。ニュージーランドの子供達が彼女を慕って書いたものだった。たまらず旅立つ牧子。

成田ーオークランドークライストチャーチ。空港で宗方一家に会った時、牧子はなつかしさと同時に暖かさを感じた。そして牧子から事情を聞いた宗方は、パーティーやテニスに彼女を誘い、少しでも彼女の心の痛みを癒そうとやさしくした。

一方、秀和は牧子の行方探しに奔走し荒れた日々を送っていたが、ついに、居所をつきとめ思いのすべてを手紙に託した。

しかし、牧子は読まずに焼き捨て秀和を忘れようとしていた。そんな頃、突然の国際電話。秀和の自己中心的な話に我慢出来ず切ってしまう牧子。

イースターの休暇。宗方一家とサウスランド一周のドライブの旅。クイーンズタウン。楽しそうに遊ぶ子供達と牧子を見つめる宗方。

その夜、宗方は牧子にプロポーズをした。突然のことで戸惑った牧子だったが、宗方の数少ない言葉に何故か安らぎを覚え、ひき寄せられるままにした。

翌日、ミルフォードサウンドへ向う道。二人の前に秀和の出現。呆然自失の牧子。冷静さを装う宗方。子供達の前で言い争わなければ一緒の旅で話し合えると秀和に提案。奇妙な旅がその日から始まった。

その夜、モーテルで秀和は宗方に牧子への気持を訴えるが、牧子は宗方との結婚を主張し、秀和を諦めさせるため、妊娠をしていると嘘までつくのだった。嫉妬に狂った秀和は宗方に襲いかかるが逆にパンチをくらって益々惨めになっていく。

次の日、何事もなかったようにまた旅が続く。間をみて、秀和は心変りした牧子をなじり、中年男は勝手だと宗方を非難するのだった。矛盾だらけの幼稚な訴えは完全に負け犬の遠吠えのようであったが……。

スリリングな急流下りのジェットボートのなか悲鳴をあげる観光客。たまらず秀和に抱きつく牧子。抱きしめる秀和。突き放す牧子。繰り返す間、不思議にも牧子は秀和の胸のなかにじっと抱かれていた。しかし、心のなかで甦えるものを何度も何度も否定しようとしていた牧子。

ワナカの村はずれ。立体迷路に宗方、明、すみれ、ゆずと牧子は同方向へ入っていく。秀和だけが反対方向へ。20分で宗方とすみれが出口へ。一方、迷いに迷っている秀和。その後、汗びっしょりで牧子とゆずが出て来た。しかし、一時間過ぎても出られない秀和。約束通り時間切れだからと出発を宗方に促される牧子だが……。

夏服のイヴ

NATSUFUKU NO EVE

作詩：松本 隆／作曲：日野皓正／編曲：笹路正徳

息をひそめて私待ってた
あなたの背中へと
太陽が沈むまで

抱き寄せる手の力強さを
今は信じたくて眼を閉じる

夏服のイヴ　あなたとなら
どこまでも走れるわ
楽園から追い出された
恋人たちのように

倖せにして　世界中から
うらやまれるほどに抱きしめて

夏服のイヴ　薄いシャツが
揺れる鼓動伝える
選んだから悔やまないわ
もし不幸になっても

青春の中　振り向いた時
一番美しい夏にして

夏服のイヴ　あなたとなら
どこまでも走れるわ
楽園から追い出された
恋人たちのように…

夏服のイヴ
ニュージーランドロケ
SEIKO

Seiko in New Zealand

ニュージーランドロケーション あれやこれやの聖子命

日本を離れること九千キロ。「夏服のイヴ」のロケ地ニュージーランドは、太平洋に浮かぶ南海の楽園だ。

三百二十万の人口に、羊は何と七千万頭。その風土は、あるところでは南国的またあるところは東方風、またまたあるところではスイス、イギリス的要素をあわせもち、あたかも、世界の風光をモザイクにしてちりばめたような美しさだ。

温暖な気候に豊富な食べ物。

いい事づくめのニュージーランド。だから、キウィっていう鳥は空を飛ぶことが出来ないそうな。

食べスギのせい？いえいえ、この島には猛獣や蛇なんていう、鳥の「天敵」がいないから、ナノダ。

去年の「プルメリアの伝説」はハワイロケ。そして今年はNZ。グンと大人っぽくなった聖子ちゃんに、NZは最高のバックだね。

2月20日。午前9時30分に成田を飛び立ったジャンボ・ジェットが、ニュージーランド上空に姿を現わしたのは現地時間の深夜23時50分。オークランド空港に着陸すると、機内に半ズボン姿のパイロット・パーサーが消毒薬を手に乗り込んで来る。

まあ、失礼！終戦直後のＤＤＴじゃあるまいし！でもそれは大変な感チガイ。

羊毛の国、ニュージーランドでは、一切の動植物が持ち込み禁止、シューズについた泥まで落さなければ入国出来ない厳しさなのだ。

オークランドから飛行機で1時間20分。クライストチャーチは緑の田園都市。その美しさは、街そのものが公園と呼べるほど。ゴシック様式の大聖堂、エイボン川のほとりに広がるハグレー公園。川に浮かぶあひるにエサをやるカットでは、集まってくるあひる百匹に足をつつかれ、手をかまれ、思わず「キャ！」

ピアノ好き。でも……

二月二十四日。クライストチャーチの中心部から約十分ほどの距離にあるローレンス家。今日はみんなでホームパーティ！もちろん映画の中の話デスが。

牧子が英語で御挨拶。その後、ピアノを弾きながら歌う「メリーさんの羊」。ここで何と初のNG。お芝居で歌をうたうって意外にムズかしい!?

二月二十五日。今日の撮影は、クライストチャーチ郊外のホワイトロック牧場。場面は、馬にのって羊とたわむれる牧子と宗方。

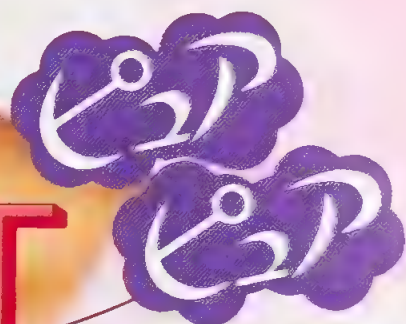
宗方＝近藤正臣はさすがヴェテラン、見事な手綱さばきで、五百頭の羊の間をスイスイ。一方聖子は乗馬はこれが初体験！コワゴワ、ソロソロ……監督の「OK」の声にひと安心。

市内にもどって、ビクトリア広場で食べるアイスクリーム、おいし！

二月二十九日。世界的に有名なショットオーバー川の川下り。名づけてショットオーバー・ジェット。
時速七十キロ、岩に激突！と思う瞬間にヒラリと身をかわす真赤なボート。巧みな舵さばきでも、はっきり言って、怖い。
ライフ・ジャケットに身をくるんで、ボートのへりにしがみつき、眼はつり上がり、口はへの字に……。人相が変わっちゃうんじゃないかしら!?
ゴールにたどりつくまで約一時間。みんなグッタリしている中で聖子はニッコリ「もう一度のってみたい！」パワーだなア。

あな恐ろしや、ジェットボート

キスなんて、単に唇のモンダイだけ！とはいうものの、いざとなると緊張、緊張、また緊張。
ワカティプ湖畔のヨットハーバー、南十字星がキラめく夜空の下、宗方と牧子のしっとりとしたラヴ・シーン。
宗方「奥さんとして君を採用したい。」
牧子「……――……」
セリフが出ない。何とロレツがまわらない。言え！言うんだ牧子！かわりに「カット」と監督の声。
でも、この大NG大会、十一度目に終わりを告げた。
「最高だ」とは西村監督。スタッフみんなも大満足。

鏡よカガミ……世の中で。

Human Life
Kanebo
聖子の口紅、花染め色
バイオ口紅
ピュアピュア
松田聖子
唇を彩るだけでなく、健康に保つことを
目的に、開発された口紅です。
ピュアピュアっと 植物性の、「花染め色」。
バイオ口紅は植物性色素が配合された「花染め色」。だから、
いきいきとした鮮やかな色。しかも、色長持ちのロングラン発色。
唇は、いつも花染め色満開です。スーッと溶けこむように
なじむ感じも、アタラシイ。
★ダブル伸縮機構
ピュアピュアっと やわらかな唇を守ります。
植物性色素配合の新口紅は、唇へのタッチが違います。
口紅の美しさと、リップケア。唇の荒れや乾燥を防ぎ、
唇をなめらかに整える口紅になりました。
ピュアピュアっと 伸び縮みする、不思議な口紅。
キャップをはめると、グッと小さなミディサイズ。使う時には、
クルクルクルっと大きくなって、サイズも容量もレギュラー
タイプ。バッグの中でかさばらず、そのうえ塗りやすい、ダブル
伸縮機構の使いやすさです。
植物性色素配合
レディ80 BIO リップスティック
12色 各3,000円
カネボウ化粧品
美しきヒューマンライフをめざす
カネボウ化粧品
この看板のあるカネボウチェーン店・有名百貨店でお買いもとめください。★ベルの会へお入りください。

主演、松田聖子『夏服のイブ』は、少女が女性に変わる瞬間を、悩みながら本当の愛を見つけていくラブ・ストーリーです。

第一作「プルメリアの伝説・天国のキッス」(58年7月公開)は、ハワイを舞台にさわやかなラブロマンスが話題を呼びヒットを記録しました。

今回の『夏服のイブ』は、平凡な若い女が突然二人の男から同時に求婚される。一人は若さで情熱的にアタックする青年。もう一人は寛大な思いやりでやさしく包む中年。全く違うふたりの愛を通して微妙に、そして不可思議に揺れ動く女性心理を、ニュージーランドを舞台に、繊細かつ華麗に描いたものです。

主人公の幼稚園の先生を目指す平凡な娘に松田聖子、共演陣は〝いいとも青年隊〟人気急上昇の羽賀健二。心ひかれる中年男に近藤正臣、そして、名古屋章、加茂さくら、朝比奈順子、野際陽子など多彩な演技陣がワキを固めています。

監督・西村潔の演出をうけて、デビュー五年目を迎え、一段と女の色香さえ漂わせている松田聖子が今までのカラを破り、大人の恋に挑み、そのラブシーンは、観る人の胸に新鮮な感動を与えるでしょう。

解説

企画……相澤秀禎
製作……小林桂子
原案・脚本……ジェームス三木
監督……西村潔
撮影……加藤雄大
美術……樋口幸男
照明……大沢暉男
録音……近田進
スチール……石月美徳
助監督……山下賢章
音楽……日野皓正
イメージクリエーター……松本隆
音楽プロデューサー……若松宗雄
主題歌「夏服のイヴ」 唄・松田聖子
(サントラ盤CBSソニー)
協力■ニュージーランド政府観光局
ニュージーランド航空
マウントクックライン
東宝映画/サンミュージック提携作品
配給/東宝株式会社

スタッフ

藤枝牧子……松田聖子
西丸秀和……羽賀健二
宗方征一郎……近藤正臣
宗方明……山越正樹
宗方すみれ……近藤光子
宗方ゆず……近藤花恵
西丸富子……野際陽子
飯田操……岩城徳栄
江尻章子……朝比奈順子
桜井加代……風見章子
藤枝良市……名古屋章
藤枝しのぶ……加茂さくら
ジミー・ローレンス……デビット・テレフォード
ジェーン・ローレンス……ジャニス・グレイ
ジョー・ローレンス……グレッグ・テイト
デビッド・ローレンス……マルセラス・ヴァンファスト

キャスト

発行所 東京都千代田区有楽町1 2−1 東宝出版・商品販売室
発行者 東京都千代田区有楽町1 2−1 大橋雄吉
© 発行権者 東京都千代田区有楽町1 2−1 東宝株式会社
印刷所 東京都港区芝2 1 28 成旺印刷株式会社

昭和59年7月6日印刷
昭和59年7月7日発行

定価 350円

通信販売 LET'S ENJOY SUMMER TIME

松田聖子 夏服のイヴ商品

EVE IN A SUMMER DRESS

★ポスター（A）

定価￥300
発送料(梱包料含む)
(5枚まで、東京都500円 その他800円)

★ポスター（B）

定価￥300
発送料(梱包料含む)
(5枚まで、東京都500円 その他800円)

★ショッピングバッグ

定価￥300
発送料（梱包料含）240円（1個）

★ノート

定価￥250
発送料（梱包料含）350円（3冊まで）

★ウォレット

定価￥1,800
発送料（梱包料含）240円（1個）

★レターセット

定価￥350
発送料（梱包料含）240円（2個まで）

★ファイル

定価￥500
発送料（梱包料含）240円（1個）

★下じき

定価￥250
発送料（梱包料含）240円（4枚まで）

★カンペンケース

定価￥450
発送料（梱包料含）240円（2個まで）

★Tシャツ

定価￥2,000
発送料（梱包料含）300円（1着）

松田聖子ブランド商品

★ラウンドバッグ
発送料（梱包料含む）300円（1個）
定価￥3,900

★ウェストポーチ
発送料（梱包料含む）240円（1個）
定価￥2,300

本製品は、映画「夏服のイヴ」製作を記念しそのロケーション地ニュージーランドを象徴する鳥「キウイ」をシンボルにしたマークを中心に、松田聖子がイメージするファッションの世界をセレクトし、(株)サンミュージックの許諾により東宝(株)事業部が製造したものです。

★巾着袋
発送料（梱包料含む）240円（2個まで）
定価￥900

★Tシャツ
発送料（梱包料含む）300円（1着）
定価￥2,200

★タンクトップ
発送料（梱包料含む）300円（1着）
定価￥2,000

★ブランド商品はすべて白生地になって、ブランドワッペンが付いています。

申込み方法

- 便せんにあなたの〒住所・TEL・お買上げ商品名・個数を明記して代金と発送料の合計金額を同封の上、必ず現金書留でお申込み下さい。

切手・為替・その他によるお申込みは一切受付けておりません。なおコンピューター処理上、あなたの住所・氏名には必ずフリガナをつけて下さい。

- 発送は現金書留到着後3～4週間後になります。
- 注文の申込み締切は昭和59年8月31日です。

申込み先
〒171 東京都豊島区池袋2—953
小林興産ビル1F
株ムービック内・東宝 松田聖子商品係

商品発送のお問い合せは TEL(03)982—1222

劇場公開とビデオ同時発売
EVE IN A SUMMER DRESS
夏服のイヴ
▶TG1278◀カラー作品・98分
(VHS・ベータII)
¥14,000
TOHO VIDEO
微彩・ゆ・ら・め・い・て…
夏服のイヴ
EVE IN A SUMMER DRESS
夏服のイヴ
7月7日(土)・劇場公開とビデオ同時発売
ビデオ・キャンペーン
期間▶7/7~31
EVE IN A SUMMER DRESS
陽ざしサンサン、胸ワクワク。
聖子も恋もひとりじめ。
*抽選で当る
ファッショナブル・プレゼント!
♥キャンペーン期間中にビデオ「夏服のイヴ」を
買うと、中に応募ハガキがはいってます。
Ⓐ TOHO VIDEO
オリジナル ヨット・パーカー
2,000名様
●聖子ブランドのワンポイント
もキラリ光る!(フリーサイズ)
Ⓑ カネボウ
聖子の口紅
1,000名様
(植物性色素配合)レディ80 BIOリップスティック
●口もとに夏!ステキな人への
プレゼントにもOK!
※当選は厳正な抽選の上、発送をもって
かえさせていただきます。

聖子のキャデリーヌ。
夏・だ・か・ら、キャデリーヌ！
ミルクアイスのなかに、トロ〜リとろける
チョコレートが入っているの。
まぶしいくらいまっ白な箱入りむすめです。
つめた〜いチョコレートがた・ま・ら・な・い——。
Glico ICE BAR
Cadéline
MILD CHOCOLATE
世界7ケ国ことばの旅
（マイルドチョコレート）
SEMI SWEET CHOCOLATE
〈セミスィートチョコレート〉
〈マイルドチョコレート〉
グリコ キャデリーヌ 100円
GOOD TASTE AND GOOD HEALTH

EVE IN A SUMMER DRESS

東宝